

令和7年度 保育園スカイ・ウイング 自己点検・自己評価

[記入方法]

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけて下さい。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A: たいへんよい
B: よい
C: 一部検討を要する

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				保育目標は保育者間で共有し、子どもたちの姿に応じたかわりを心掛けているが、今後は子どもたちの発達や興味関心に応じて目標をより具体化し、保育内容の充実を図るとともに、保育者間の協議や振り返りを充実させる必要がある考える。また、保護者の方へもわかりやすく発信し、共通理解を深められるような工夫を行っていく。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				子どもたち一人ひとりの気持ちや発達に寄り添いながら、安心して過ごせる環境を心がけ、日々の保育を行っている。子どもたちの主体性を大切にしたり関わりを心がけ、興味や関心を大切にしたり環境構成や関わりとなるように、記録や振り返りを行い、保育の質の向上を図る。また、保育者間での情報共有を図り、共通理解のもとで一貫した保育を行っていく。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援に適切に行っているか。	○				
	(3)環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				年齢に即し、就学に向け、リズムを作っていけるような流れとなっている。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○				季節や伝統を大切にしながら、子どもたちが楽しんで参加できる行事の実施を心がけている。こごは日常の保育とのつながりをより深め行事のねらいを明確にし、行事内容を見直すとともに、振り返りを行い、保育の質の向上につなげていく。また、行事のねらいや子どもたちの成長が保護者の方へ伝わるよう、理解と協力を深めていく。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
分業・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員がそれぞれの役割を担いながら、子どもたちが安心して過ごせるように体制を整えているが、業務量の偏りや情報共有のばらつきが見られる。職員が協力し合いながら安定した保育運営ができる体制を整えていく。
	(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
	(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
	(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか		○			保育方針に基づき安定した運営に取り組んでいるが、保育者同士連携を図り、計画の見直しや情報共有、体制面の充実をさせ、より安定した運営体制の強化に努める。
	(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
	(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				年齢に応じた保育計画に基づきクラス運営は概ね安定しているが、個々の発達差への対応やクラス間の連携に課題が見られる。今後は、子ども一人ひとりの実態に応じた個別配慮をさらに充実させるとともに、クラス間の情報共有、確認や振り返りを行い、園全体として一貫性のある保育の実践を目指していく。
	(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
	(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期の狙いは適切に設定しているか。	○				
	(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
	(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
	(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○			
保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				日常的な健康観察や安全点検、基本的な生活習慣の指導に取り組んでいるが、職員間での対応の統一を図る。また、健康管理や安全点検の充実を努めるとともに、ヒヤリハットの共有や避難訓練などを通じ、安全への意識をさらに高めていく。また、感染症対策についても共通理解を深めながら安心して過ごせる保育環境の確保に努めていく。
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			職員研修の一環として行っている園開放では、内容がやや画一的となっている面も見られるため、参加者のニーズや子どもの興味に応じた工夫や変化が必要だと考える。研修内容の共有や振り返りを充実させ、学びを日々の保育に活かしていく。また、外部研修への参加機会を広げ、職員の資質向上につなげていく。
	(2)所内研修の計画・運営は適切か。		○			
	(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
	(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○				園長会等の施設間交流への参加や、キャリアアップ研修等へ参加し、学びを深めているが、園全体で共有・全職員に広げていく点については、工夫が必要だと考える。
	(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				情報共有や記録は日常的に取り組んでいるが、情報共有の方法を整理し、記録を保育の充実に活かせるように活用する。また、個人情報管理の徹底やICTの活用を進め、より効率的で確実な情報管理体制を構築していく。
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			施設・設備は概ね整備されているが、一部に老朽化等による見直しが必要な箇所が見られる。今後は、定期的な点検と早期の修繕を行うとともに、子どもの発達や活動に応じた環境構成の見直しを行い、より安全で快適な保育環境の充実に図る。また、不審者等に対する対応についても訓練を基に振り返りや対策の見直しを行う。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				適正に行っている。子ども・子育て支援情報公表システム(ここdeサーチ)において公表済み。
施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			施設間交流は夏のプール遊びや行事への参加など実施しているが、継続性や計画性、連携体制の面で課題を感じる。今後は、交流の目的を明確にしながら継続的に実施するとともに、連携園をはじめとした他施設との連携体制を強化し、子どもや職員双方にとって学びのある交流となるよう充実に図っていききたい。
	(2)他施設等との幼児児童生徒と触れ合ふ中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
	(3)相手等と互いが、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
	(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
	(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
過程・地域社会の連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			保護者との日常的な連携は行われているが、理解や参加の深まり、情報発信の方法に課題が見られる。また、地域社会との連携も一部にとどまっている。今後は、保護者との信頼関係をより深めるとともに、情報発信の工夫や参加機会の充実に図り、地域資源や関係機関との連携を強化しながら、家庭・地域と一体となった保育の推進に努めていく必要がある。
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。		○			園開放や保育参加などの行事や、連絡帳等により保護者との日常的な関わりは行われているが、今後は子育て支援の内容や体制の充実を心掛け、保護者ニーズの把握を進め、子育てに役立つ情報発信の強化や地域との連携を図り、保護者が安心して子育てできる支援体制の構築に努める。
	(2)地域に住む子どもとつし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
	(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
	(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
	(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				園だより(アプリ)や掲示物、連絡帳等を通じて発信しているが、十分に伝わっていない面がある。今後もICTの活用や分かりやすい表現を心がけ、保護者に伝わる情報発信に努める。
	(2)行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				令和5年度に第三者評価を受診し、客観的な評価を受けている。その評価を踏まえ、日常の保育の改善に結びつけ、保育の質の向上を図っていく。
	(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			